



「聖霊降臨日献金」のお願い

『あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしてください。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。』（マタイによる福音書28章19～20節）

九州教区 信徒・教役者の皆様へ

復活された主の霊が皆さまとともにありますように！

九州教区「聖霊降臨日献金」の趣意書と献金袋をお届けいたします。

聖霊降臨日は、別名「教会の誕生日」とも言われます。復活して弟子たちに現れたイエス様は、上記の言葉を語って、天に昇られました。私たちの使命は、世界に出て行って伝道することであることを再認識したいと思います。

九州教区は「聖霊降臨日献金」を、教区の中で取り組まれている各種の伝道活動のために捧げしてきました。2002年から2016年まで、15年間に捧げられた佐賀伝道のための献金は、総額6,666,260円でした。また、他からも多くの献金があり、佐賀聖ルカ伝道所は、駐車場を含む土地と建物、そして建物の設備も整ってきました。しかし、既成の教会は、経済的余裕がないということで、外に向かったの伝道活動が十分できない所が多いことを伝道部は心配し、献金先を再検討しました。

そして今年の聖霊降臨日献金は、1割を佐賀聖ルカ伝道所にささげ、残りの9割を、3割ずつ、教区の中で経済規模の小さな教会（具体的には分担金の少ない方から3教会、今年の場合は巖原、延岡、八幡）を援助したいと考えました。そしてできれば来年も順次他の教会を援助し、各教会がどんな活動ができるか、考えて取り組んでいただき、必要なら伝道部も共に協力して行きたいと思っております。

どうぞ、今回の献金の意図をお汲み取りくださり、ご協力をお願いします。

今年の聖霊降臨日は6月4日です。

救主降生2017年5月1日（使徒聖ピリポ・使徒聖ヤコブ日）

九州教区宣教局伝道部長 司祭 フランシス 小林史明

記

献金の使途：巖原聖ヨハネ教会、延岡聖ステパノ教会、八幡聖オーガスチン教会、
佐賀聖ルカ伝道所の伝道活動のため

献金方法：所定の献金袋をご利用下さい

献金目標：500,000円